

CINET-CEOヴェネックス氏のクリーンビジネスフォーラムにおける講演から ファッションレンタルと古着市場との 複合ビジネスで世界のPTC産業は 大きな成長に向かう

一般社団法人日本テキスタイルケア協会



ピーター・ヴェネックス氏

9月19日東京ビッグサイトで開催されたプロフェッショナルテキスタイルケア東京ビジネスフォーラムにおいて、世界最大のPTC連合組織であるCINETのCEOピーター・ヴェネックス氏が「世界のPTC産業の動向と新しいビジネスモデル」と題して講演を行った。かなり幅広い内容での講演であったが、ここでは、その一部である新しいビジネスモデルによる成長分野について抜粋して紹介する。



まず、世界共通の新しい用語としてのPTCについて解説しておく必要がある。PTCとはプロフェッショナルテキスタイルケアの略称だ。1990年代にヨーロッパのクリーニング業界において、「クリーニング」という産業イメージは時代の変化に対応していないという声があがった。ファッションの普及と多様化に対して、単に「洗濯する」「汚れを落とす」産業というイメージは適切ではないということだ。ここから、家庭洗濯代行ではない専門的な技術サービスを提供する「プロフェッショナル」と「繊維製品の品質を維持し復元する」という意味の「テキスタイルケア」という言葉を組み合わせ、「プロフェッショナルテキスタイルケア」という用語が生まれた。なお、「テキスタイルケア」という言葉は、日本では一般社団法人日本テキスタイルケア協会が運用する登録商標となっており、同協会会員にその用語の使用が認められている。

CINETは、国際プロフェッショナルテキスタイルケア連合会の略称で、世界で100以上の団体が加盟しているアンブレラ組織（連合会）であり、日本では全国クリーニング生活衛生同業組合と一般社団法人日本テキスタイルケア協会が参加している。

この講演において、先進諸国におけるPTC産業の現状と傾向について、具体的なデータを挙げて講義したが、衰退するクリーニング産業に対して、プロフェッショナルテキスタイルケアという立場から、ファッションレンタルと古着市場との複合ビジネスで世界のPTC産業は大きな成長に向かうと力説した。

◎巨大ビジネスへと発展するファッションレンタル

CINET本部のあるオランダでは、同国の調査会社であるグローバルデータ社によると、ファッション製品は購入からレンタルにかなりの部分がとって

かわられつつあるとしている。オランダにおける衣料品レンタルの市場は、2018年の10億ドル（約1,100億円）から2023年の25億ドル（約2,750億円）にまで、年間平均20%成長していくと予測している。35歳以下の消費者は、ファッションのレンタルに特に関心がある。持続可能性の面ではなく、常に新しいファッションを取り入れることができるからだ。オランダでは、アムステルダム市の衣料品ライブラリー「レナ」は、我が国の衣料品レンタルの分野でよく知られた例である。国際的には、NuulyやRent the Runwayなどの企業が市場で躍進している。



また世界的には、権威ある経済新聞「ウォールストリートジャーナル」では、オンライン衣料品レンタル市場は、衣類レンタル市場が2018年の売上高10億ドルから2023年までに約2,500億円に達すると予想している。



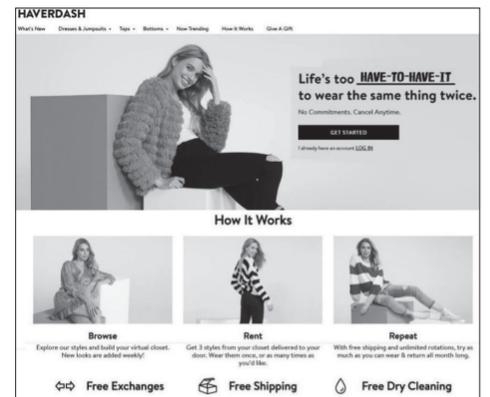
ファッションレンタル産業の急成長を伝えるウォールストリートジャーナル

新しい女性用衣料品レンタルスタートアップのハバードッシュ (Haverdash) は、月額59ドル（約6,000円）のプランを、市場で最も手頃な無制限のレンタルサービスを提供している。

ハバードッシュの加入者は、必要に応じてレンタルアイテムを頻繁に交換することができ、サービスには送料無料、返品、ドライクリーニングが付属している。

「ファッションは何度も着用するから価値がある」と言う母親のルールブックを忘れてください」とハバードッシュのゼネラルマネージャー、ジェシカ・カハン・ドヴォレットは声明で述べた。「ハバードッシュは同じものを2回着用しないことを提唱する。」

ハバードッシュの会費プランは決して手頃なものであるといえないかもしれないが、アメリカンイーグルスタイルドロップは月50ドルとしている。価格が急速に拡大する衣料品レンタル市場における差別化戦略の中心であることは明らかだ。



ハバードッシュのHP。「Free Dry Cleaning」との文言も

ヴェネックス CEO は、レンタルファッションの着用頻度が極めて大きくなることから、これに伴うPTCやドライクリーニング頻度は膨大なものになると述べた。従来の購入したファッション製品が、シーズンごとにクリーニングされてきたことに対して、レンタルファッションの場合、消費者が着用するたびにクリーニングの必要性が生まれ、ファッションレンタルとPTCビジネスの複合企業は将来的に大きな可能性を持っているとした。

◎ファッション再販市場は5年以内に倍増する



ファッションのもう1つの興味深い発展は、持続可能なアパレル（またはアンチファストファッション）と古着業界の台頭だ。着捨てとしてのファストファッション業界は、フォーエバー21の倒産など陰りを見せ始めた。これに代わって高級ブランドや価値ある衣類の中古ファッションは、2018年から2023年の間に240億ドルから510億ドル（5兆6千億円）に倍増する市場であると見込まれている。

プロフェッショナルテキスタイルケアによる、しみ抜き、色掛け、整形仕上げなどの復元技術によって価値を維持復元することによって持続可能（サステイナブル）なファッション文化を創造することになる。

ファッション業界と連携することにより、プロフェッショナルテキスタイルケア企業が、顧客に新しいものとして（衛生的な）清潔な衣服を提供する際に中古ファッションをサポートする興味深い機会があるといえる。

